

イチチン双魚文皿 金城次郎 1946-72年 個人蔵



特別企画展

沖縄の工芸

琉球ガラス・陶磁器・染織・琉球漆器

Crafts in Okinawa

Glass, Ceramics, Textile and Lacquerware



【休館日】

毎週月曜日

(ただし休日の場合は開館し、
直後の平日を休館とします)

【開館時間】

午前9時30分から午後4時30分まで
(入館は午後4時まで)

※4月16日(土)は開会式のため、
観覧は午前11時より

【主 催】

愛知県陶磁美術館

【共 催】

朝日新聞社

【後 援】

愛知県教育委員会、
愛知高速交通株式会社
(リニモ)

黄本緑地松枝垂桜鶴基薄模様紅型衣裳
琉球王国時代 19世紀 女子美術大学美術館



クイナ文金銀箔入広口花瓶
大城孝栄
制作年不明
琉球ガラス村

4.16_(土) — 6.19_(日) 2016

愛知県陶磁美術館

第1・第2展示室



愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM



山水樓閣人物図陸絵東道盆
18世紀
徳川美術館

同時開催

テーマ展示

陶成雅器

The Ogawa Tokuo Collection of Chinese Ceramics

中国陶磁の技術:小川徳男コレクション

会期:4月16日(土)~6月19日(日)

会場:本館特別展示室・第6展示室

割引引換券

100円割引

一般 900円 → 800円
高校・大学生 700円 → 600円

※中学生以下無料※本券1枚につき1名、上記割引料全
でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

割引引換券

100円割引

一般 900円 → 800円
高校・大学生 700円 → 600円

※中学生以下無料※本券1枚につき1名、上記割引料全
でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

割引引換券

100円割引

一般 900円 → 800円
高校・大学生 700円 → 600円

※中学生以下無料※本券1枚につき1名、上記割引料全
でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

紺木綿地格子模様の琉球衣装
琉球王国時代 19世紀
読谷村立歴史民俗資料館



雲龍文螺鈿蓋
18-19世紀
徳川美術館

漆器



染織



金彩燈華
池宮城善郎 2005年頃
作家蔵

沖縄では、琉球王国時代から、中国や朝鮮半島、そして日本と盛んに交流が行われ、独自の文化が形成されていました。14世紀から16世紀頃には東南アジアにまで交易の範囲が広がり、アジア各国を結ぶネットワークの拠点となりました。その歴史と風土のなかで育まれた沖縄の工芸は、随所に様々な文化の影響を受けながらも、独特の華やかな魅力を放っています。

本展では、沖縄の工芸の中から、陶磁器、ガラス、染織、漆器を取り上げてご紹介し、金城次郎をはじめとする近代に活躍した作家の作品を中心に歴史の流れが概観できる「陶磁器」、県外初となる規模で紹介する「琉球ガラス」、紅型や花織などの魅力的な「染織」、螺鈿や箔絵などの多彩な技法を用いた「琉球漆器」をお楽しみください。

ガラス



兎雪花瓶
福原信吉 2005年
作家蔵



月桃水差
橋原正男 1998-2000年頃
美原硝子製造所



阿子壺
壺屋 18世紀後半
個人蔵



白釉線彫褐色三巴紋入瓶(嘉瓶)
壺屋 19世紀
沖縄県立博物館・美術館(東恩納博物館寄贈)

陶磁器

なお、染織・漆器の一部の作品は会期中下記の日程で展示替えを行います。

前期 4月16日(土)～5月8日(日) 中期 5月10日(火)～29日(日) 後期 5月31日(火)～6月19日(日)

観覧料

一般 900円(720円) 高校・大学生 700円(560円) 中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金※上記料金で常設展示もご覧いただけます※割引制度:リニモ「藤が丘」「愛・地球博記念公園」「陶磁資料館南」「八草」各駅に設置の割引チラシ(リニモ利用者に限る)／リニモ「一日乗車券」／名古屋市内交通局「一日乗車券」および「ドニエロエキップ」／モリコロパーク駐車場再入場券／名都美術館有料観覧券の半券(2カ月以内)を持参の方は観覧料が2割引となります。※チラシ等の割引引換券またはJAF会員証持参の方は観覧料が100円引となります。※身体等に障がいのある方および付添者は手帳を受付にてご提示いただくと割引制度が適用されます。(割引要件あり。詳細は公式WEBサイトでご確認ください。)※各割引制度の併用はできません。

関連行事

記念講演会「琉球ガラス ―その歴史と魅力―

日時:4月24日(日) 午後1時30分～3時

講師:斎藤晴子氏(町田市立博物館学芸員)

記念講演会「沖縄の染織 ―紅型を中心に―

日時:5月21日(土) 午後1時30分～3時

講師:長崎藤氏(共立女子大学教授)

※講演会の会場は、本館地下講堂 ※参加費無料、予約不要

担当学芸員による展示解説

日時:4月30日(土)、5月7日(土)、5月14日(土)、6月4日(土)、6月18日(土)

※各日午後1時30分～1時間程度 ※参加費無料(ただし観覧券が必要)、予約不要

交通

◇公共交通機関

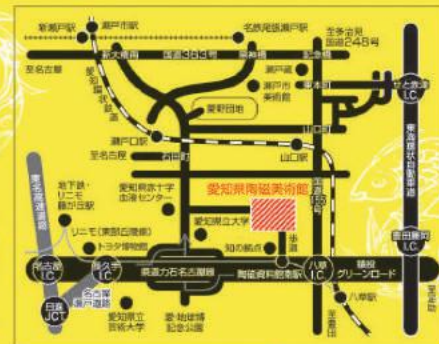
地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、リニモ「藤が丘」から「八草」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m／名鉄瀬戸線終点「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「愛野団地」経由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(※土日休日のみ) 愛知環状鉄道「八草」駅下車、リニモ「八草」から「藤が丘」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m

◇自家用車(駐車場無料・250台収容)

東名高速道路「日通JCT」経由、名古屋瀬戸道路「長久手IC」から瀬戸方面に約5km／東名高速道路・名二環道「名古屋IC」から瀬戸・豊田・足助方面に約10km／東海環状自動車道「せと赤津IC」から長久手方面に約7km

◇タクシー

地下鉄東山線・リニモ「藤が丘」駅から約20分／名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から約15分



リニモでお出かけください!



愛知県陶磁美術館
セラムィム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地
TEL: 0561-84-7474 FAX: 0561-84-4932
http://www.pref.aichi.jp/touji

〔次回展覧会〕 あいちトリエンナーレ2016特別連携事業・企画展 「弥生への旅 朝日遺跡 ―2000年前のキャラヴァンサライ―」 7月2日(土)～8月28日(日)

瀬戸市内の
展覧会
のお知らせ

瀬戸市美術館

4月16日～5月29日:

「せとものフェスタ2016 第2回 瀬戸・藤田部
トリエンナーレ-瀬戸の歴史をたどって」

瀬戸蔵ミュージアム

2月13日～5月8日:

「明治に生まれた美濃なるやまもの-石目焼-」
5月14日～7月10日:「染付便器の世界(仮)」

新世紀工芸館展示棟

3月26日～6月19日:

「ガラス2人展 岸本耕平 松藤孝一」

新世紀工芸館交流棟

4月1日～5月8日:

「部屋を飾る陶とガラス展」
同時開催:「五月人形展」

瀬戸染付工芸館

4月1日～6月28日:

「文様をまとう瀬戸染付に咲く花々」